

現況を見直し新たな一歩を踏み出す



黒潮会総会
(宮崎県漁船保険組合提供)



漁業就業者フェア2010



北浦プロジェクト現地調査

CONTENTS

特集 第9回 海幸彦-UMISACHIIHIKO-

FISHING POLITICS

漁政

漁政対策委員会
種子島専門部会合同会議

北浦地域プロジェクト協議会現地調査

漁業就業者フェア2010

漁業所得補償制度説明会

H-IIAロケット打上げ案内

平成22年7月属人水揚げ表

FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報

JFの現況

BUSINESS

業務情報

ライフジャケット着用は
あなたの人生を守ります！

いきいき宮崎のさかな
ブランド確立推進協議会第1回委員会

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁運情報

事業推進会議

職員採用のお知らせ (7月1日付)

ぎょれん丸「夕市」開催

伊勢えびフェア

口蹄疫義援金報告

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

2010年下半期の長期漁海況
予報について -資源部-

7月の動き (県関係)

RELATED ORGANIZATION

関係機関

宮崎県定置漁業協会視察

黒潮会総会開催

7月の動き

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

あげみ工房しまのうら

濱田真由美さん



あげみ工房しまのうら (島野浦)

県 北の港町伝統の「あげみ」。魚のすり身を味つけて油で揚げたもので、「家ごとに味が違う」といわれるほど、県北部ではなじみの家庭料理だ。

日南の飴肥の天ぷらやさつま揚げと違うのは、ほとんどつなぎを使わない点。ぷりっとした食感、甘味のある味つけで、おかずにも酒の肴にもなりそう。

このあげみを作っている、島野浦の「あげみ工房しまのうら」を訪ねた。



UMISACHHIKO



● 今月の海幸彦

あげみ工房しまのうら 濱田真由美さん

■フェリーで島野浦へ

島野浦へは、延岡市浦城からフェリーで渡る。車も運べるフェリーだと片道20分、高速船だと片道10分。リアス式の海岸線を眺めながら、ちょっとした遊覧船気分で島野浦へ。

「あげみ工房しまのうら」は、フェリー発着所のすぐ近く。もともと漁師の家族が船を待つ休憩所だったところを漁協から借りて、厨房に改装したもので、中には業務用のミンチャーやミキサー、フライヤー、急速冷却用の冷蔵庫などが並んでいた。

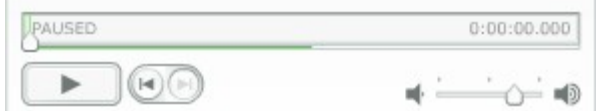
■島の名物づくりに立ち上がった漁家の女性たち

「あげみ工房しまのうら」は、島浦町漁協の女性加工グループがその前身。平成15年頃から漁協の購買部に地場産品を置きたいという要請があり、もちよりの器具で「あげみ」を作ったところ好評だったことに始まる。

平成18年からは、離島再生事業の補助金を利用して器具を揃え、商品化に取り組んだ。

■島の女性に働く場を作りたい

「スタッフはみんな漁家で、魚が獲れたら加工場で仕事もあるんですが、獲れない時は仕事なくなる。働く場所も作りたかったし、地元のなじみのあげみをよそにも売り出して町を元気にしたいという思いもあったんです」と、代表の濱田真由美さん。



♪海といっしょに 浜といっしょに♪

元気に暮らそう JF 共済

チョコ・くらし・カサデ・リコー
 ねんきん・マイコン・なぎさ年金

漁業協同組合・JF共済推進本部
<http://www.kyosuiren.or.jp>

UMISACHIKO



海幸彦 インタビュー ビュー

■段取りのよさ、手際のよさ

「あげみ」の材料は、アジやイワシに加え、シイラ、ハマなど、その日獲れた魚を加えることもある。ていねいに内臓や皮を取り、ミンチにして、砂糖や酒など調味料を混ぜてミキサーにかける。小骨も全く触らないほどなめらかな生地ができれば、成形して油の中へ。見る間にふっくらと揚がっていく。段取りよく使った器具はすぐきれいにしながら、次の作業にかかる手際の良さ。そのチームワークもお見事。

■揚げたては、また格別

揚げたてを「はい」と渡された。実演販売に行った時は、こうやって紙袋に入れて揚げたてを食べてもらうのだという。あつあつの「あげみ」は格別。これ食べたらファンが増えるはず。「道の駅北浦は第1、3日曜、ほかにAコープとか、「揚げに来て」と喜ばれますよ」延岡市にフライヤーを1台置いて、実演販売の依頼に対応しているという。「こんなおいしいものをどこの家でも作ってるんですか」と思わず聞くと、「魚だけは新鮮なのがたくさんあるからね。昔はすり鉢ですって作ってたものよ。この味は私たちがみんなで決めたあげみ工房ならではの味ですよ」と濱田さん。

■販路を確保して量を増やしたい

現在、延岡市のふるさと市場やAコープなど7店舗に送っているほか、注文やイベントも増え、1日で800枚揚げたこともあるとか。「もっと売りたいんですよ。でも、添加物を一切使っていないし、遠くまで配送するには運賃もかかる。単価は上げたくないし、配送にいい方法があれば…」と、島ならではの悩みもある。平成21年8月に法人化したため、計画的な仕事で経営を成り立たせたいという思いも一層強くなった。「若い人に早くバトンタッチしたい」と濱田さん。平成20年には、海草の「アカモク」を入れた「アカモクあげみ」も作って好評だった。アカモクは島浦町漁協が試験栽培したもので、アカモク入りのあげみは新たな島の名物として期待されている。

あげみ工房しまのうら
延岡市島浦町833-105
TEL.0982-43-1287



UMISACHIKO

漁政対策委員会・種子島専門部会合同会議

宮 崎県漁政対策委員会(会長 丸山英満)は去る7月13日 第3回漁政対策委員会・種子島周辺漁業対策専門部会合同会議を開催した。協議内容については以下のとおり。

- 1.ロケット打上期間の見直しについて
- 2.その他

北浦地域プロジェクト協議会現地調査

北 浦地域プロジェクト協議会(会長 宇戸田定信)では、中型まき網漁業の省エネ、省人化、活魚化率向上、短期畜養により品質の向上と活魚及び短期蓄養による収通販売体制の拡充・強化等を行う計画について昨年来より検討してきた。

7月21日には、中央協議会の廣吉委員他3名の現地調査が行われ、北浦漁協において出荷状況や活魚生け簀、まき網漁船の調査が行われ活発な質問や意見等が出された。



漁業就業者フェア2010

7 月30日に東京国際フォーラムで開催された漁業就業支援フェアに宮崎県漁業就業者確保育成センター及び宮崎県立高等水産研修所が参加した。
フェアには23の漁協、漁業者グループ等の出展があり、漁業就業を希望する参加者200名強が集まった。当ブースでは10人の就業希望者と面談を行い、漁村・漁業短期研修への案内や本県の水産業についての説明を行い、参加に前向きに希望者については今後具体的に研修への参加の案内を行うこととしている。
また、来場者の中には若い人も多く、これから漁業就業のための技術習得を行うため高水研も多くの方がブースに訪れていた。

漁業所得補償制度説明会

J F全漁連は、平成22年7月5日(月)東京都港区 三会堂ビル 石垣記念ホールにおいて、漁業所得補償制度に関わる関係団体合同会議を開催した。

この制度については、今年6月8日、民主党農林水産委員会において、全漁連、大日本水産会で要望した結果位置づけられたものであり、資源と漁場の維持・回復と漁業経営の安定の両立を目指すものである。そのため、漁業共済制度の拡充と積立プラスの要件見直しを行い漁業経営セーフティネットを強化し、広範な漁業者が加入できる制度の確立を目指している。

また、当補償設計に向け、全国を対象に業態毎の生産費等把握調査を計画している。

H-II A ロケット 打上げ案内

1.ロケット機種	
H-II A・F18	
2.打上日時	
平成22年9月11日(土)20時17分～21時16分	
打上予備期間	
平成22年9月12日(日)～平成22年9月30日(木)	
3.打上場所	
種子島宇宙センター	
4.海面落下予定時間帯(打上げ後)	
・固体ロケットブースタ	約5分～9分後
・衛星フェアリング	約11分～26分後
・第1段	約14分～31分後
5.打上目的	
準天頂衛星初号機「みちびき」の打上げ	

情報の提供

ロケット打上げの有無については、打上げ期間中、下記により情報が提供されますので、附近を航行する漁船及び一般船舶は、ロケット打上げ情報を聴取され、もし、ロケット落下予想区域を航行等されている場合は脱出時間等を考慮し、海面落下予定時刻以前に余裕を見て退避される等航行の安全を図られますようお願いいたします。

- ・漁船に対しては、漁業無線局からの無線通信によりお知らせします。
- ・一般船舶に対しては、海上保安庁からの水路通報によりお知らせします。

お問い合わせ先

宮崎県漁業協同組合連合会 漁政課 Tel.0985-28-6111
 種子島宇宙センター Tel.0997-26-9140～2

平成22年7月属人水揚げ表

漁協名 \ 区分	7月分			7月末累計			昨年同月累計			増減		魚価対比 %
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	3,248	192,659	59	17,377	1,230,230	71	13,314	1,051,670	79	4,062	178,560	-10.4
島浦町	1,139	190,617	167	6,440	1,083,847	168	4,281	831,136	194	2,159	252,711	-13.3
延岡	52	24,863	475	312	130,318	418	260	109,709	422	52	20,609	-0.9
延岡市	209	167,064	799	725	416,566	575	569	292,085	513	156	124,480	12.0
庵川	136	51,297	377	928	385,411	415	1,202	431,296	359	-274	-45,885	15.8
門川	94	52,259	554	358	190,292	531	266	176,314	664	93	13,979	-20.1
日向市	268	146,179	546	2,668	1,490,348	559	2,376	1,383,438	582	292	106,909	-4.1
都農町	32	23,450	741	260	162,940	628	238	139,096	586	22	23,843	7.2
川南町	217	158,023	729	2,527	1,541,344	610	2,365	1,428,590	604	163	112,754	0.9
一ツ瀬	12	7,415	611	97	65,612	677	113	81,523	724	-16	-15,910	-6.6
檳浜	14	4,655	332	61	23,537	383	124	38,692	311	-63	-15,154	23.1
宮崎	108	31,693	293	629	233,381	371	1,047	354,625	339	-419	-121,244	9.7
宮崎市	54	27,598	514	484	242,688	501	743	361,739	487	-259	-119,051	3.0
日南市	1,066	301,802	283	5,858	2,177,415	372	5,860	2,171,403	371	-2	6,011	0.3
南郷	2,736	543,752	199	11,254	3,796,824	337	12,593	4,056,919	322	-1,340	-260,095	4.7
栄松	265	50,128	189	920	297,596	323	1,060	361,479	341	-139	-63,884	-5.2
外浦	946	203,999	216	4,199	1,315,144	313	5,170	1,616,467	313	-971	-301,322	0.2
串間市東	65	29,538	451	951	365,987	385	1,320	406,202	308	-369	-40,215	25.1
串間市	350	228,473	653	3,538	2,067,353	584	3,704	2,092,730	565	-166	-25,377	3.4
合計	11,093	2,460,250	222	59,668	17,241,621	289	56,606	17,385,114	307	3,063	-143,493	-5.9

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

JFの現況

平成21年度業務報告書により集計した「JFの現況」は次の通りである。

(単位：千円)

組合名	組合員数			役員数			職員数			事業部門別					
	正 組合員	准 組合員	合計	理事	監事	合計	男子	女子	合計	信用事業				共済事業	
										貯金		貸出金			長期共済
										総額	うち 組合員	総額	うち 組合員		
北浦	450	129	579	12	3	15	18	7	25	3,932,645	2,753,366	2,397,016	2,345,457	4,509,800	
島浦町	277	21	298	6	3	9	18	6	24	2,554,504	1,801,468	1,552,744	1,527,292	2,126,800	
延岡	46	60	106	6	3	9	3	2	5	732,039	429,047	132,262	130,572	1,905,100	
延岡市	160	51	211	7	3	10	13	7	20	2,440,493	749,264	797,120	716,423	3,937,100	
庵川	88	41	126	7	3	10	6	2	8	1,187,270	863,338	234,634	226,893	2,231,500	
門川	63	30	93	7	3	10	6	2	8	830,815	229,084	90,319	78,102	1,366,500	
日向市	300	54	354	10	3	13	13	6	19	3,218,048	2,286,213	1,829,619	1,798,684	2,913,653	
都農町	60	53	113	6	2	8	3	1	4	719,877	308,182	113,293	87,820	3,532,000	
川南町	273	118	391	8	3	11	10	9	19	2,053,814	1,399,495	772,276	706,664	6,567,700	
宮崎	84	32	116	8	3	11	3	2	5	2,191,870	1,799,494	181,708	116,538	1,185,500	
宮崎市	113	45	158	7	3	10	10	3	13	1,928,539	1,147,056	179,183	177,403	4,805,300	
日南市	192	76	268	10	3	13	23	5	28	2,393,558	1,644,278	1,660,828	1,523,145	7,434,300	
南郷	261	36	297	9	3	12	26	6	32	5,117,806	3,898,032	2,807,943	2,791,317	12,789,900	
栄松	79	2	81	8	3	11	3	1	4	822,763	591,742	204,778	199,106	1,278,200	
外浦	134	0	134	7	3	10	7	4	11	2,666,346	1,785,990	1,036,321	1,025,500	6,501,700	
串間市東	97	21	118	7	3	10	5	2	7	946,291	645,150	136,847	136,847	1,909,200	
串間市	158	5	163	8	3	11	11	4	15	1,140,965	200,000	361,972	240,487	3,586,300	
小計	2,835	774	3,609	133	50	183	178	69	247	34,877,643	22,531,199	14,488,863	13,828,250	68,580,553	
一ツ瀬	28	36	64	5	2	7	2	0	2	-	-	-	-	140,000	
檣浜	27	23	50	5	2	7	0	2	2	-	-	-	-	0	
小計	55	59	114	10	4	14	2	2	4	-	-	-	-	140,000	
合計	2,890	833	3,723	143	54	197	180	71	251	34,877,643	22,531,199	14,488,863	13,828,250	68,720,553	



FISHERY MANAGEMENT



ライフジャケット着用は あなたの人生を守ります!

助けたい、助かりたい...。 常時着用は漁業者の大切な命綱。



目で見て、さわって、漁から帰ったら毎日でも

- ベルト、バックル、ファスナー等の破損はないか?
- すりきれ、穴あき、破れはないか?
- 十分な浮力は確保されていますか?
- 作動索は出ていますか?

作動索は必ず救命胴衣の外に出しておいてください。



- 膨張式ライフジャケットの部品(スプールやマガジン、ポンペなど)は定期的に交換していますか?
- 取扱説明書等にある漏洩試験を定期的に行っていますか?

きちんとメンテナンスしないと、いざという時に役に立たないかも... **要注意!**



漁業者の仲間同士でライフジャケットの着用推進・点検をしよう。

複雑な点検作業は部会などで集まるときに、技術者を呼んでみんなでいきましょう。

いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会 第1回委員会

第1回委員会が開催される!!

平成22年7月23日、県水産会館においていきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会の第1回委員会が開催されました。丸山英満会長ほか14名の委員のうち10名が出席し、2名が代理出席、2名が欠席のなか、会長あいさつにより始まりました。

会長あいさつでは、日頃の協議会運営に係るお礼と、本県における重大事案である口蹄疫の終息と今後の回復への望みに言及するとともに、わが水産業界を取り巻く厳しい環境にあって明日への期待を望むこと、さらには魚食普及に繋げるいろんな手法を講じて、みやざきの魚の認知度向上や消費拡大を図る当協議会の主目的に触れられ、本日の議案審議を依頼されました。

議案は、第1号議案「平成21年度事業実績並びに収支決算について」及び第2号議案「平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について」であり、事務局説明のあと、監査報告では適正な会計処理等が報告され、その後質疑、採決と続き、それぞれ全会一致で承認されました。



第1号議案「平成21年度事業実績並びに収支決算について」の概要

事業実績

1. 特長ある水産ブランド品づくりのうち

- ① 新たな水産ブランドの検討については、リッテルボヤ、シイラ、カツオ、マグロについて検討を行ったが、今後の生産体制の確立が課題となった。
- ② また、既認定ブランド品の流通実態調査については、北浦灘アジ、ひむか本サバについて調査したところ、鮮魚の作り方や魚の扱い方など、新たな課題を認識した。



リッテルボヤ

2. 宮崎のさかなの積極的な情報発信のうち

- ① 「地産地消」を前面に打ち出した県民への情報発信については、漁連・漁協の直営店共催の「地産地消フェア」を実施するとともに新たに直営店連絡協議会を発足させ、連携を強化することとした。また、水産物ブランド品取扱店舗等の情報をホームページで明らかにすることとした。
- ② さらに、県内外の鮮魚店・量販店・飲食店を対象にしたPRの展開については、県内外で実施される各種イベント、フェアにおいて、各部会が積極的に参加し、それぞれ旬の魚をPRするとともに、「安全・安心」な生産体制について、情報発信を行った。

収支決算

収入の部合計…14,363,699円	うち 県補助金収入 9,076,000円
	その他の収入 5,287,699円
支出の部合計…14,363,699円	うち みやざきの水産物ブランド向上事業 6,270,964円
	みやざきの魚調査検討事業 827,364円
	みやざきの魚販売確立情報発信事業 7,265,371円

第2号議案「平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について」の概要

事業計画案

重点推進事項として

- 1. 消費者に信頼される安全安心な特長ある水産ブランド品づくりとして
 - ① 新たな水産ブランドの検討については、前年度に引き続き、リッテルボヤについて、養殖生産体制を確立するための増産及びブランド認証に関する取り組みを行うとともに、カツオ・まぐろ類の基礎資料を収集し、ブランド化について検討を行うものとする。
 - ② 既認定ブランド品の流通実態調査については、県内外において、流通関係者及び消費者を対象に、ブランド品の流通実態や認知度を調査するとともに、今後の評価や認知度向上の検討を行う。
 - ③ 既認定ブランド品の生産・販売等の点検については、既に水産ブランド品に認証した8品目について、生産・販売の現状や目標・課題等を把握し、今後の生産・販売に係る新たな展開についての、積極的な検討を支援する。

2. 宮崎のさかなの積極的な情報発信として

- ① 「地産地消」を前面に打ち出した県民への情報発信については、「県民に地獲れのさかなを知ってもらおう」をコンセプトに、漁連、漁協直営店共催の「地産地消フェア」や地域独自のフェアを季節ごとに実施する。
- ② 県内外の消費者、及び鮮魚店・量販店・料理店等を対象としたPRの展開については、県内外で実施される各種イベント、フェアにおいて、各部会が積極的に参加し、それぞれ旬の魚のPRを行うとともに、「安全・安心」な生産体制について情報発信を行う。

収支予算案

収入の部合計…13,322,000円	うち 県補助金収入 9,076,000円
	その他の収入 4,246,000円
支出の部合計…13,322,000円	うち みやざきの水産物ブランド向上事業 6,339,000円
	みやざきの魚調査検討事業 678,000円
	みやざきの魚販売確立情報発信事業 6,305,000円



事業推進会議

漁 連は、去る7月29日(木)水産会館において、県下漁協の参事及び購買・指導部門担当者を招集し、平成22年度の事業推進会議を開催した。

会議では、平成22年度の県下漁協の概要及び本会事業について説明すると共に本年度の系統全利用について会員の協力を強く要請した。

各事業の運営方針、推進事項は次のとおり

1.購買事業の運営方針

購買事業は、厳しい漁業環境に直面している漁業及び漁協経営に資するため適期に適正な価格でしかも良質品を安定的に供給し、漁業者の負託に答えてまいりたい。

従って、漁業生産資材の需要を的確に把握し、宮崎県漁協系統購買事業推進委員会と協調しながら組織を結集して全面系統利用を強力に推進してまいりたい。

◎重点推進事項

- ① 需要の系統組織への集中化体制の確立
- ② 廉価と良質品の安定供給
- ③ 的確な情報収集と提供
- ④ 適正在庫による供給体制の円滑化

2.販売事業の取扱方針

販売事業は、本年度も養殖魚類のカンパチ・サバの取組を中心に、養殖種苗の稚アジに関しては、関係先の情報収集に努め、取扱いを推進してまいりたい。また「いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会」と連携を図りながら、県産水産物のPR、販路拡大、有利販売に努める。

「魚乃里ぎょれん丸」は、客単価のアップを図りながら集客率の向上PRに努め、さらにコストの見直しを図り、一般消費者に「宮崎のさかな」をアピールしてまいりたい。

◎推進事項

- ① 系統共販体制の確立
- ② いきいき宮崎のさかなブランド確立推進協議会との連携強化
- ③ 養殖魚類の高品質化及びブランド化の推進
- ④ 活魚・鮮魚、加工品等の取扱推進
- ⑤ 養殖種苗・餌料、加工原料等の安定供給の推進

3.利用事業

利用事業は、海上での人命の安全確保のため、膨脹式救命筏及びGMDSS関連機器の整備を行っている。従って、点検整備にあたっては技術を練磨し整備規程を遵守して完全整備に努め、漁船員に対しては緊急時に充分な対応ができるように取扱指導を実施してまいりたい。

◎推進事項

- ① 完全整備の遵守
- ② 漁船員に対する取扱指導の徹底
- ③ GMDSS関連機器の点検整備

4.製氷事業の取扱方針

製氷事業は、旋網漁業の資源減少による漁獲不振とカツオ漁船の早期北上に伴う地元鮮魚出荷が低調で、氷の需要は漸減傾向にあり年々厳しい経営状況となっている。

このような中、本会としては、製氷工場施設の合理化を図り経営改善に努めているところである。

平成22年度は、諸施設の能力を効率的に稼働し、需給の円滑化に努め漁業者の負託に応えてまいりたい。

(1)石油事業の推進事項

- ① 低価格と良質油の安定供給
- ② 石油情報の早期把握と提供
- ③ 石油タンク施設の協同組合間相互利用
- ④ 付属油の拡販対策
- ⑤ 系統給油施設の点検整備の促進
- ⑥ 海外基地及び洋上積みの円滑なる供給

(2)資材事業の推進事項

- ① 未利用資材の開拓
- ② 価格の抑制と安定供給
- ③ 制度資金による船用機器等の系統全利用推進
- ④ 餌飼料類の取扱推進
- ⑤ 天然石鹼の普及推進
- ⑥ シェルナース(魚礁)の取扱推進
- ⑦ 船用飲料水の取扱推進
- ⑧ 情報の収集と提供
- ⑨ 適正在庫の保持

◎推進事項

- ①漁期前適正在庫の保有
- ②員内工場間の需給対策
- ③合理的運営によるコストの引き下げ
- ④工場の保安管理と安全対策

5.組織対策・経営指導

- ①JFグループの組織・経営・事業戦略の実現に向けた取組の推進
- ②漁協役員教育研修会の開催
- ③漁協経営指導の促進
- ④一般的指導
- ⑤漁協参事会の事務局担当
- ⑥人権啓発推進
- ⑦漁協監査

6.漁政・漁業振興対策

漁業振興のため国・県に対する陳情・要望をはじめとして、漁業就業者・後継者に関する対応、資源管理型漁業の推進、魚食普及対策、漁場環境保全のための啓発活動等の外、随時発生する漁政・漁業振興問題の適宜適正な対応に努めたい。

職員採用のお知らせ（7月1日付）

土々呂製氷工場	草野 晋太郎
南郷事業所	賛田 哲也

「ぎょれん丸夕市」開催



去る、8月7日(土)魚乃里「ぎょれん丸」1階直販所・駐車場にて、16時から18時の時間帯で夕市を開催した。県下漁協よりサバ・アジ・アマダイ・サザエ等多種の朝獲れの新鮮な魚が集められた。

当日は、晴れ間の中時々大雨が降ったりの愚図ついた天気であったが、開始16時から鮮魚・活魚コーナーには新鮮な魚を買い求めるお客様で大賑わいとなった。水産加工品については全品5%引きで販売し、この機会にと多く買い求められる姿が見受けられた。また子供たちのためにヨーヨーコーナーも設けられ、一生懸命チャレンジしていた。

2時間の短い時間帯ではあったが多くのお客様にご来場いただき、県産魚の普及・ぎょれん丸のPRのために有意義な時間となった。

伊勢えびフェア

魚 乃里「ぎょれん丸」では、9月上旬より県内より取り寄せた伊勢えびを使った「伊勢えびフェア」を開催します。

恒例の伊勢えび定食(写真)をはじめ、夜の営業時には伊勢えびの単品メニューもご提供していきたいと思ます。

秋の味覚を堪能してください。

魚乃里「ぎょれん丸」では、通常メニューとして900円から煮付け定食等をご用意していますのでお気軽にお立ち寄り下さい。



※上記写真は昨年の伊勢えび定食です。

この度、魚乃里「ぎょれん丸」での店頭募金、7月の「がんばれ宮崎フェア」での売上金の一部義援金について、お客様のご協力により下記の通りとなりました。

については、宮崎県・JAグループ宮崎へ、口蹄疫義援金として募金させていただきましたのでご報告させていただきます。

お客様のご好意に心から感謝いたします。

口蹄疫義援金報告

店頭募金	36,380円
宮崎フェア	10,890円
合計	47,270円

宮崎県水産物ブランド品が食べたい!

【営業時間】
 【直売所】月～木 AM10:00～PM5:30
 金～日 AM10:00～PM8:00
 【レストラン】
 昼の部 月～木 AM11:00～PM2:30 (昼のみ)
 夜の部 金～日 AM11:00～PM2:30
 PM 5:00～PM8:30
 【問い合わせ】
 〒880-0858 宮崎県宮崎市港2丁目6番地
 TEL.0985-28-6114

忘れてませんか? あなたの命を守る大切なもの。

救命衣、着用していますか?

宮崎県漁業就業者確保育成センター 宮崎県漁業協同組合連合会

資材の購入は系統へ
漁協・漁連・全漁連

お問い合わせ先
 宮崎県漁業協同組合連合会業務部 TEL 0985-28-6111

FISHERIES CO-OPERATIVE

2010年下半期の長期漁海況予報について — 資源部 —

今回は、平成22年7月27～28日に開催された太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報会議の結果について紹介します。

【海況】

経過(2010年4月～7月)

【黒潮】

◆都井岬の黒潮流軸は、4月～5月初旬に「接岸」～「やや離岸」で推移し、5月中旬から離岸傾向を示し、5月下旬～6月初旬まで「著しく離岸」となった後、現在に至るまで「接岸」～「やや離岸」で推移している。

【沿岸水温】

◆沿岸海洋観測による日向灘の水温(0m、50m、100m層より判断)は、平年値(1972～2008年度平均)と比べて、4月に「平年並み」、5～7月に「やや高め」で推移した。

予測(2010年8月～12月)

【黒潮】

◆8～9月初旬に「離岸傾向」、9月下旬～10月初旬に「接岸傾向」となった後に、10月下旬～12月に「離岸傾向」で推移する。

【沿岸水温】

◆日向灘の水温は、8～11月は「平年並み～高め」、12月に「平年並み～低め」となる。

【マイワシ】

経過(2010年1～6月)

◆まき網による漁獲量は7トンの前年比3%、平年比(2005～2009年の平均値、以下同じ)1%で、予測どおり低調に推移した(統計上は1月と6月のみの漁獲)。漁獲のみられた1月は年明け1歳魚(漁海況速報)、6月は北部海域で被鱗体長9～12cm主体、中部海域で12～15cm主体の当歳魚で、どちらの海域もウルメ主体の群れに混じっている状況であった。

◆日向灘南部大型定置網の4～6月の当歳魚推定漁獲量(伝票+雑魚に占める推定漁獲量)は7トンで前年の9倍であった。サイズは10cm前後と12～14cmであった。

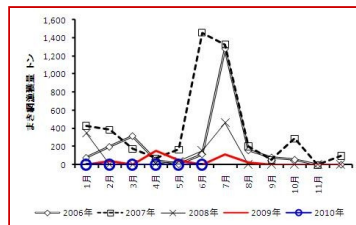
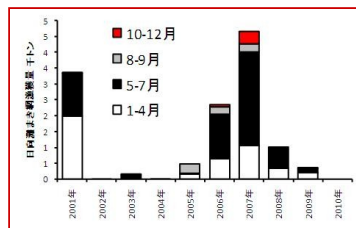
予測(2010年8月～12月)

◆北薩～熊野灘(まき網、定置網)

◆来遊量：紀伊水道外域以西では主に0歳魚を漁獲対象とし、前年並あるいはそれを下回る。熊野灘北部では0.1歳魚を主体に2歳魚が若干混じり、前年並。

◆漁期・漁場：期を通じて。

◆魚体：紀伊水道外域以西では12～18cmの0歳魚主体に一部1歳魚混じり。熊野灘北部沿岸では1歳魚(18～21cm)と0歳魚(12～17cm)を主体に若干2歳魚以上(22cm以上)が混ざる。



【ウルメイワシ】

経過(2010年1～6月)

◆まき網による漁獲量は1,063トンの前年比38%、平年比45%で、予測に反し低調に推移した。1～4月は年明け1歳魚(漁海況速報)、5月以降は当歳魚(北部海域は被鱗体長7～12cm、中部海域は12～14cm)が漁獲対象であった。

◆日向灘南部大型定置網の4～6月の当歳魚推定漁獲量(伝票+雑魚に占める推定漁獲量)は25トンで前年比217%であった。当歳魚のサイズは、3月が5～6cm、5月が7～9cm、5～6月が8～11cmと12～14cmであった。

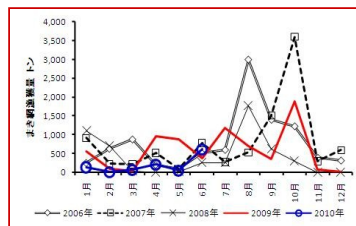
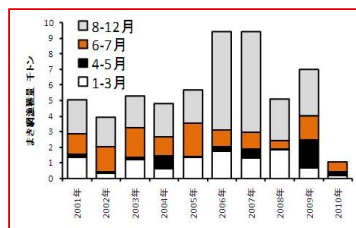
予測(2010年8月～12月)

◆北薩～熊野灘(まき網、定置網、棒受網、多鈎釣)

◆来遊量：北薩及び薩南海域では前年を下回る。日向灘では前年並～上回る。豊後水道南部では前年を下回る。土佐湾では前年並～下回る。紀伊水道外域では前年を下回る。熊野灘では極めて好漁であった前年を下回る。

◆漁期：土佐湾の多鈎釣は11月から。他は全期間。

◆魚体：7～18cmの0歳魚が主体。



FISHERIES EXPERIMENT

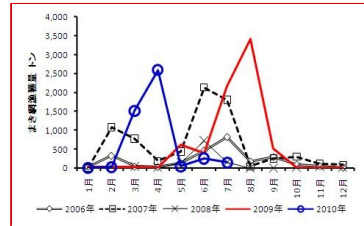
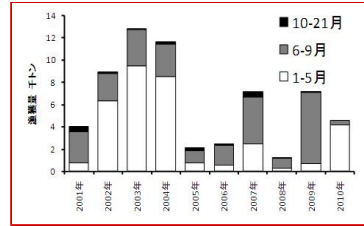
[カタクチイワシ]

経過(2010年1~6月)

- ◆まき網による漁獲量は4,407トンの前年比408%、平年比251%で、3月下旬から大型成魚群が来遊し(来遊予測を2月に関係者へFAX)、3-4月は好漁となったが、5-6月は低調に推移した。
- ◆日向灘南部大型定置網の4-6月の漁獲量(雑魚の魚種組成調査によるカタクチの割合から推定)は28トンで前年比370%、その6割は大型成魚群であると推定された。
- ◆漁獲サイズは、3-4月のまき網では被鱗体長12-14cm、定置網でも12cm以上が主体となり、7-10cmの群れ(日向灘・周辺の沿岸発生群)もみられた。6月の北部海域のまき網では8-10cm(日向灘・周辺の沿岸発生群)が主体であった。

予測(2010年8月~12月)

- ◆北薩~紀伊水道外域(まき網、定置網)
- ◆来遊量: 北薩・薩南では前年を上回る。日向灘では好漁の前年を下回る。豊後水道南部西側では前年並か下回る。豊後水道南部東側では前年を上回る。土佐湾から紀伊水道外域ではまとまった漁獲がない。
- ◆漁期: 全期間。
- ◆魚体: 10~13cm の1 歳魚および9cm 以下の0 歳魚。



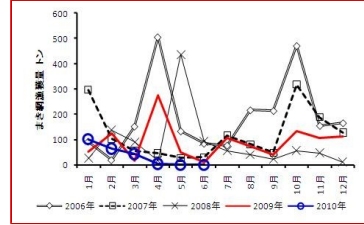
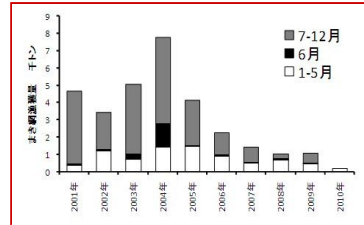
[マアジ]

経過(2010年1~6月)

- ◆まき網による漁獲量は211トンの前年比40%、平年比24%で、予測どおり低調に推移した。漁獲の主体は年明け1歳魚(漁海況速報)であった。
- ◆日向灘南部大型定置網(2統)による漁獲量(1統当たりの前年11月~5月)は60トンで前年比47%、平年比65%であった。漁獲サイズは、例年どおり2月までは尾叉長20cm以上の年明け2歳魚以上が主体となり、3月からは16-19cmの年明け1歳魚が主体となった。
- ◆日向灘南部の南郷漁協へ水揚げされる定置網のアジ仔は、4-6月で12トン、前年比47%、アジ仔の漁獲量が多かった00-04年平均比19%であった。サイズは例年どおり5-10cmが主体であった。

予測(2010年8月~12月)

- ◆北薩~土佐湾(まき網、定置網)
- ◆来遊量: 北薩~薩南海域では0 歳魚と1 歳魚が主体で前年並。日向灘では0 歳魚主体で前年を下回る。豊後水道南部西側では0 歳魚主体で前年並の低水準。豊後水道東側並びに土佐湾では、0歳魚と1 歳魚が主体で前年を下回る。
- ◆魚体: 0 歳魚は19cm 以下、1 歳魚は19~25cm、2 歳魚は25cm 以上。



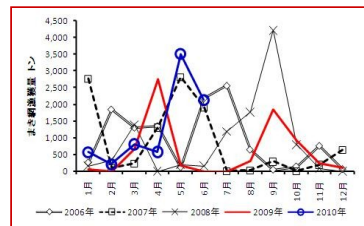
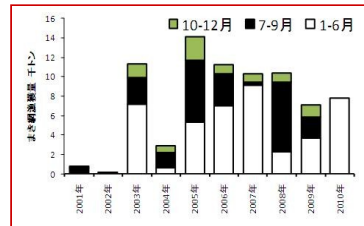
[サバ類]

経過(2010年1~6月)

- ◆まき網による漁獲量は7,777トンの前年比212%、平年比143%で、予測どおり好漁となった。
- ◆4月は尾叉長32-35cmの2007年級(産卵群)主体、漁獲が多かった5-6月は27-29cmモードの2009年級が主体であった。
- ◆日向灘南部大型定置網に入網した当歳魚の推定漁獲量(雑魚に占める割合から算出)は36トンで前年の22倍であった。当歳魚の漁獲サイズは、3月が8-11cm、4月が8-14cm、5月下旬から6月上旬は15-18cmであった。

予測(2010年8月~12月)

- ◆薩南~豊後水道(まき網、定置網)
- ◆来遊量: マサバは低水準。ゴマサバ0 歳魚は薩南海域では前年を上回り、豊後水道では前年並~上回る。1 歳魚は前年を上回る。2 歳魚は前年を下回る。3 歳魚は前年を上回る。4 歳魚以上は少ない。サバ類全体としては前年を上回る。
- ◆漁期: 期を通じて漁獲される。
- ◆魚体: マサバは混獲程度、ゴマサバが主な漁獲対象となる。薩南海域では31cm 以下(0.1 歳魚)主体。日向灘~豊後水道では25~30cm 前後(1 歳魚)主体に20~25cm (0 歳魚)が混じる。



7月の動き (県関係)

14日	九州各県水産主務課長協議会(福岡市)
14日	第279回内水面漁場管理委員会(宮崎市)
20日	宮崎農林水産統計協会定期総会(宮崎市)

宮崎県定置漁業協会視察

宮 崎県定置漁業協会(会長 岩切幸久)は定置漁業の省力化、経営の合理化を図るため、会員11名参加の下、7月20日(火)~22日(木)、静岡県焼津市(有)長谷川漁業実践団定置網及び広島県福山市日東製網福山工場を視察した。7月21日早朝、船上から定置網の網揚げを視察した後、揚場での選別作業を見学した。当日の水揚げはアジ、サバ、タチウオ、イワシ中心であり、ここ数日タチウオが高値で推移しているとのことであった。日東製網については創設1910年と今年創業100年を迎える老舗の企業であり、従業員は連結・パート含め600名。福山工場では、会社概要説明の後、無結節網・緩網・ロープの製造工程、プールやコンピュータによる網の負荷試験等を視察した。



黒潮会総会開催

県内の小型まぐろ延縄漁船の船主間の親睦・航海の安全、漁獲情報の提供等を目的として結成されている「黒潮会(会長 溝口吉治)」の平成22年度定期総会が、7月27日宮崎市のホテルメリーージュにおいて会員31名が出席し開催された。冒頭、溝口会長の挨拶、県漁連丸山会長、大水小坂常務、全近かつ三鬼会長来賓祝辞の後協議となり、平成21年度収支報告はじめ提出議案は原案通り承認された。(議案・講演は次の通り)

(1) 議事

- ①平成21年度収支報告
- ②その他 来年開会7/25

(2) 報告及び意見交換会

- ①中西部太平洋マグロ類条約について
水産庁 宮原審議官
- ②マルシップ制度対策協議会の結果について
宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会
- ③沖縄周辺海域の浮魚礁設置について
宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会
- ④次期衛星船舶電話について
ドコモ・モバイル株式会社
- ⑤船頭ノートと海面高度について
(社)漁業情報サービスセンター

(3) 講演

- ①「漁船海難の防止のために」
宮崎海上保安部
- ②「漁船保険からみた海難事故について」
宮崎県漁船保険組合



7月の動き

13日	漁政対策委員会第3回委員会・種子島周辺漁業対策専門部会合同会議
20日~23日	宮崎県定置漁業組合視察研修(焼津)
29日	事業推進会議